

小林学長×学生 TALK&TALK  
県大キャンパスミーティング

# Afternoon Tea with GAKUCHO

令和2年9月28日(月)、  
本荘キャンパスで  
令和2年度第1回県大キャンパス  
ミーティングを開催しました。

今回は「学長とアフタヌーン  
ティー」と題し、学長・副学長と  
のアフタヌーンティーミーティ  
ングとして開催しました。  
当日は、学生4名が参加し、遠  
隔講義の感想や大学への要望など、  
和気あいあいと自由にお話しいた  
だきました。

「コロナウイルス感染症により、学生  
生活へはどんな影響がありましたか？」

◎阿部さん…私は「秋田学生まちづくり団体」というサークルへ所属し、毎年昼市というイベントを実施していたのですが、中止となってしまいました。現在はサークル活動も徐々に活発になり、空き家改修に力を入れて取り組んでいます。

◎藤原さん…「放送サークル」で大学の広報動画の撮影や市のケーブルテレビの番組作成をしていたのですが、今年は大学の行事や各サークルの活動もほぼなく、撮影ができずにいました。夏休み頃から学生チャレンジサポーター制度で企画をした学生へのインタビューなど、撮影を少しずつ再開しています。

◎菊地さん…コロナ禍ではありますが、インターシップへ参加しました。周囲が参加していることに焦ってしまい、あまり成果を得られなかったのですが、これからは自分が本当にやりたいことに向き合いながら就職活動に取り組みたいと思います。

◎呉さん…私は2月に日本へ来たのですが、マスクの着用が半ば義務のようになった状態になかなか慣れませんでした。

学長／副学長…これからは、「新しい生活様式」が普通になっていくと思います。コロナウイルス感染症が落ち着いてから世の中がどう変わっていくか、皆さんも考えながらこれから活動していただく下さい。

初めて遠隔講義を受講してみて、  
どうでしたか？

◎菊地さん…大学に来ることができなかつた新生生がかわいそうだな、と感じます。大学に来て講義を受けるといっても大学生活の醍醐味だと考えているので、そういった「大学生らしい」ことが何もできないのは辛いだろうと思います。

◎阿部さん…私個人としての感想ですが、遠隔講義の方が性に合っていると感じました。自分のペースで学修に取り組みることができる点や、対面での講義よりも先生へ質問がしやすいという点で、ありがたかったです。

◎藤原さん…シラバスの変更があったり、講義のやり方にもばらつきがあったりと、戸惑う点が多々ありました。グループで学習する予定が個人での学習になり、難易度が上がったものもありました。

◎呉さん…私は博士後期課程在籍のため、講義は特に影響を受けていないのですが、学会はオンラインで開催されることが多くなりました。

学長／副学長…大学としても初めての遠隔講義で、試行錯誤しながらの講義となりました。後期は対面講義ですが、今後再度遠隔講義となった際は皆さんからの意見も参考に実施していきたいと思いま

コロナ禍での  
サークル活動、  
講義、就職活動  
…etc



コロナ対策のため、  
マスク・手袋で配膳！  
それでも、ケーキとお菓子で  
華やかなお茶会になりました。



▲後列左から藤原さん、阿部さん、呉さん、菊地さん  
前列左から小林学長、吉澤副学長



今後も様々なキャンパスミーティングを企画予定です。  
今回参加できなかった方は、次回、ぜひ参加してください。

